

「学校」と「アイデンティティ」の関係について論じた資料1・2を読み、以下の問いに答えなさい。

解答は、問題ごとにそれぞれ指定された解答用紙に記入すること。

問1

資料1の著者は、「学校」と「アイデンティティ」の関係についてどのように考えているか、140字以内で書きなさい。

問2

資料2の著者は、「学校」と「アイデンティティ」の関係についてどのように考えているか、140字以内で書きなさい。

問3

資料1の著者の考えと、資料2の著者の考えを比較検討した上で、「学校」と「アイデンティティ」の関係についてのあなた自身の考察を800字以内で書きなさい。

出典

- ・資料1 荻谷剛彦『学校って何だろう——教育の社会学入門』ちくま文庫、2005年、pp. 171-174.
- ・資料2 広田照幸『学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか』ちくまプリマー新書、2022年、pp. 214-221.